

月刊「にじのはし」63号 (令和4年9月号)

厳しい暑さがようやく和らぎ、朝夕過ごしやすくなってきました。新学期を迎え、どの子ども放課後の活動ペースに少しずつ慣れてきたようです。職員も、午前中の会議や社内研修などで、年末に向けて残り4か月の支援計画や、活動の準備に取り組んでいます。

8月は実験やお楽しみ会など、特別なプログラムで楽しく交流でき、楽しい思い出づくりができたと感じています。一方、5日間の臨時休業でご迷惑をおかけしました。改めて安全や感染対策に注力し、充実した時間を過ごして頂けるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願い致します。

今号では8月の活動の様子をお届けします。ぜひお楽しみください。



8月のお誕生日会



8月29日(月)に、8月生まれの4名のうち、2名のお誕生日会を開催しました。記念写真の時に、面白いポーズをしたり、プレゼントのフォトブックを見ながら、「見てこれ、なつかしい！」と感想を言い、楽しい時間を共有しました。お祝いとおやつ後は、「数字でぺったん」というゲームで遊びました。数字カードを壁に貼り、吸盤ボールを投げて、当たったカードを自分の名前カードの下に貼り、合計点を競いました。なお、8月生まれでお誕生日会に参加できな

かった子は、別の日のミニ誕生日会で、みんなにお祝いをしてもらいました。

巨大しゃぼん玉に入ろう！

8月5日(金)は、夏休みの実験プログラムで、大きなしゃぼん玉を作ったり、しゃぼん玉の中に入る体験をしました。フラフープの輪に不織布を巻いてしゃぼん液に漬け、そっと引き上げると、大きなしゃぼん玉ができました。二つに分かれたり、不思議な形になったりするたびに、歓声があがりました。しゃぼん玉の中に入る時は、カップやゴーグルをつけ、スリッパにはき替えての重装備でしたが、なんと全員が成功し、拍手喝采でした。



お楽しみ会を開催しました



8月9日(火)・10(水)は、夏休み恒例のお楽しみ会を開催しました。今年はみんなの好きなアイスクリームや駄菓子も取りそろえ、お祭りの雰囲気盛り上げました。お楽しみ会恒例の「スーパーボールすくい」に加え、おやつの写真カードをピンポンガンで打つ、

「ピンポンしゃてき」や、紙コップに入った賞品の面白消しゴムめがけて輪投げをする「紙コップわなげ」で、みんなたくさんの賞品をもらいました。





れいんぼー

8月の活動プログラムより

8月の**工作プログラム**は、色あざやかで、やさしいオレンジの香りがする**宝石せっけん**を作りました。グリセリンソープを紙コップに入れ電子レンジで溶かし、香りや色をつけて固めたあと、先生に好きな形にカットしてもらいました。キラキラと綺麗な仕上がりに、みんな大満足でした。

英語プログラムでは、”What is your favorite snack?(好きなお菓子はなに?)”という問いかけに、英語で答える会話遊びを楽しみました。I like(～が好き)というシンプルな英語を色々なお菓子の名前につなげたり、全部好き、これとこれが好き、など、バリエーションを使って英語の会話あそびを楽しみました。

音楽プログラムは、みんなが知っている**大きなたいこ・小さなたいこ**の曲を使って、すずやミニドラム、トライアングル、カスタネットを使った合奏を楽しみました。音色や音量の違いに注目し、音の出し方を意識しました。

運動プログラム・ゲーム大会では、定番の**モグラたたきゲーム**などのほかに、段ボールの箱の横にあけた細い穴に、新聞紙を折りたたんでどんどん入れる**びりびり新聞ゲーム**で、穴の大きさを見て、新聞のたたみ具合を見積もり、指先を使って遊びました。さらに、**バスケットゴール**や**ジグザグボールパス**など、身体を使ったゲーム性のある遊びを楽しみました。

自由あそびでは、夏休みの長い利用時間を通じて、子ども同士や先生との**自由な交流や会話**が増え、関わりに深まりが見られました。また**宿題**に集中したり、**パズル**を完成させるなど、ひとりで活動する時間があったり、ソファでくつろいで休憩したりと、それぞれに工夫して過ごしました。

また、自宅待機期間中のお子さまと、**ビデオ会議システム**を使用して、**オンライン支援**を実施しました。画面を通して会話をするだけでなく、自分で考えた**クイズ**や遊びで交流しました。オンライン支援についてはよりよい実施を工夫し、帰省中や旅行中에서도気軽にお友達と交流できる機会になればと考えています。

